

デジタル時代への対応通じて薬局機能の最大化に挑む

新成堂ホールディングス 新聞一代表に聞く

オンライン診療・服薬指導の定着、さらに目前に迫る処方箋の電子化をはじめ薬局にもコロナ禍を経た急速なデジタル化の波が押し寄せ、これらによる新たな医療環境への対応は経営強化というよりも必須の体制整備となってきている。構造的な業務転換が求められるなか、薬局はデジタル時代に向き合うべきか。自身も薬剤師として薬局店舗を経営するなか、電子お薬手帳の草分けである「hoppe（ホッペ）」事業を手がける新成堂ホールディングスの新聞一代表に薬局のデジタル化の実際と今後の方向性を解説いただいた。



「薬局に迫られるデジタル化の認識について、薬局・薬剤師は医療に特化してきたことにより、この20年来的急速なデジタル化に充分についていけない。最低限レセコンなどは使っているが、日進月歩で進化する動向や専門用語に疎く、まるで別の世界のものと考えている薬剤師も少なくないと思う。確かにITを使いこなしていかないと、現在まで安定した経営ができて、患者の薬物治療に貢献しているという自信から関係ないと思ってしまうが、しかし、コロナ禍によって世界は劇的に変わっ

て進んでいないのは、患者側ではなく医療従事者のITスキルが高くないという実態が原因にあげられる。医療が原則、医師主導なため報酬的な要因から消極的という側面もあるが、薬局薬剤師も残念ながら多くがまだその重要性をわかっていないと指摘される。

「ITをわかっているという患者側は、もう対応しないわけにはいかない。また、果的に服薬フォロー業務や受診勧誘などのアドバースが行えるようになる。さらに今後は処方箋もデジタル化され、電子お薬手帳とリンクするQRコードが発行されるようになり、しかもそれは何れも進められている。これによって薬局は本人の理解を得れば患者の様々な情報が得られ、より効果的に服薬フォロー業務や受診勧誘などのアドバースが行えるようになる。さらに今後は処方箋もデジタル化され、電子お薬手帳とリンクするQRコードが発行されるようになり、しかもそれは何れも進められている。これによって薬局は本人の理解を得れば患者の様々な情報が得られ、より効果的に服薬フォロー業務や受診勧誘などのアドバースが行えるようになる。」

患者主導による医療の実現に膨らむ薬局進化の可能性

「hoppeは次世代の医療体制への対応を通じて、薬局機能を高めるツールを目指している。逆にデジタル化を進める患者中心の医療への大きな変化に対応できなければ、薬局・薬剤師にとっては患者との接点を増やすことで大きなチャンスと考える。例えば服薬フォローに相対し、薬物治療を行うという時代にならざるを得ないと感じている。患者主導による医療は本来の姿とも言え、受け皿となる医療機関・医療従事者がそれに対応できなければ存在意義に関わる。そもそもhoppeではその受け皿となるオンライン経由で薬局に調剤してもらい、配送も頼んでしまう病院・薬局に行かなくてもいい。その後の大きな変化に、もう従来の薬局経営のままでは成り立たなくなってしまう。現時点におけるデジタル化の課題は、今のところオンライン診療・服薬指導がそのまま進められた頃にはむしろ

「hoppeはITの知識がなくても取り組めるような操作性を追求している。そもそも僕自身、従来のようにメーカーが

「hoppeはITの知識がなくても取り組めるような操作性を追求している。そもそも僕自身、従来のようにメーカーが

● 薬局がホッペを導入する理由



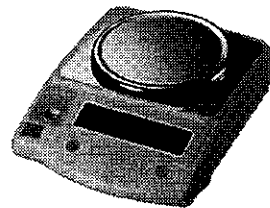
- 導入も運用も無料!** ホッペは広告収入で運用しているため、導入や日々の運用にかかる費用はありません。
*インターネット接続しているPC環境がある場合に限り
- 導入がとて簡単!** 特別な機材は不要で、簡単に導入できます。伝送経路やサーバー上では複数の番号化を実施し、セキュリティ面も最高水準です。
- 患者様の継続利用を促す機能が充実!** メッセージ機能やキャラクターによる服薬支援など、日々の健康管理を通して患者様の継続利用を促します。

「hoppeについては基本的に導入・運営が無料なので、まずは使ってみていただければ、もし課題があるとなれば、業界のITリテラシー以前に僕自身の覚悟だと思っ

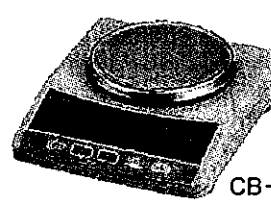
< 電子天秤 幹旋販売中 >

電子天秤メーカー(株)イシダ、新光電子(株)の信頼性と使い勝手に優れたシリーズを厳選! 調剤業務において電子天秤は欠かせない機器であり、よく薬局や薬剤師のモチーフとして秤が用いられるように、全ての業務を根拠から支える基本的なツールといえます。医薬分業の定着に伴って調剤過誤に対する緊張感が日常的に高まっていますが、そこでは天秤の誤使用などによる計量ミス問題も度々伝えられており、機器の選択では正確さはもちろん、使い勝手なども踏まえた慎重さが求められます。

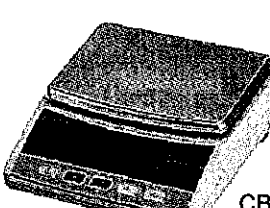
お申込み・お問合せは
薬局新聞社 事業部へ
TEL:03-3663-1921
FAX:03-3666-0738
http://www.yakkyoku-shimbun.co.jp



PJシリーズ



CB-III 600



CB-III 1500

形式	秤量	目量	検定の有無	載せ皿寸法
PJ-320	20/320g	0.01/0.1g	有り	140Φ
PJ-600	20/600g	0.01/0.1g	有り	140Φ

形式	秤量	目量	検定の有無	載せ皿寸法
CB-III 600	60/300/600g	0.05/0.1/0.2g	有り	140Φ
CB-III 1500	300/600/1500g	0.1/0.2/0.5g	有り	170×140

【特徴】音叉式センサ搭載。レンジ切替で1台2役分の働き

【特徴】1台で3段階の表示切替ができる。センサーはロードセルを使用。AC電源(標準)電池(別売)の2電源。単三電池2本で連続100時間。

販売することが大切。したいところです。